

砲

三三七七

村田院 其自 拂下 之 直

三七八

火業工 部有 一 張 後 有 直

三七九

火業工 庫 建 公 案 費 程 裁 下 直 之 交 伺

三八〇

村田院 業 莖

三八一

鞆重 駄 鞍 鞆 沓 渡 板 交 付 伺

三八二

旧式 鞆重 駄 鞍 尾 鞆 脩 整 可 取 斗 之 達

三八三

一分 所轄地因柵架來達並義存伺

給本 三八八

二分 恒岡高會倭法ノ小銃延期出願ノ件付伺

三八九

砲會分 砲熳履歷表編纂之儀付伺

第三八六

一、 村田銃同實包填替器械受取方之達

三八七

一、 砲熳履歷表編纂檢査ノ達

三八八

一、 同上陸隊派分對砲隊ノ達

三八九

一、 村田銃填替器械製作ノ上派付達

陸軍省

三九〇

二六 泉洲大津川平於子抗致度件付伺

三九一

二六 ホシヲ新調夢別途御下返奉付伺

三九二

一 村田銃害包雷及拂下奉付伺

三九三

砲會々 伯勞杜懷兩山砲榴彈御下返奉付伺

三九四

一 〆 レミントン銃以拂下奉付伺

三九五

砲會々 克虜伯野砲并蓋洪根之位置要務付意見上申

三九六

同日 克虜伯野砲准螺鎖製式取調件意見上申

本 第三九七部

一、小銃二方面引渡牙しとて

本 第三九八部

一、同上

本 第三九九部

一、村田銃室包電安 唐急信基付拂下ノ事

本 第四〇〇部

一、同上

本 第四〇一部

一、下士再役志願者ノ拔擢ノ者涉達ニ付同令

本 第四〇二部

一、同上 四答

一、
四〇三

一、步兵第三聯隊が三隊出陣付演習用弾薬涵才也

一、
四〇四

一、田中刀拂下歎雪原也

一、
四〇五

一、吉田分花外十名日本刀拂下歎義同

一、
四〇六

一、岩鼻空急製造所地所不據得物不也

一、
四〇七

一、三重縣分別所何出之指言要取不也

一、
四〇八

一、豫備軍用兵器由破換引換才也

一、
四〇九

一、
四一〇

一、強業盒 但帶華劍差共士學校、海牙、
四一〇

一、村田鏡拂下、同届之達

四一〇

二、伊國陸軍士官一名、河原相成度義三付伺

四一〇

一、調所恒義外 五名日本刀河原下、
四一〇

四一〇

二、諸君負所寄替、市名、薄送付、
四一〇

四一〇

一、宮内省、
四一〇

三

本 第四一六

二、クルツ着発信管入函製作既在在伺

本 第四一七

二、八冊知克虜伯着發製造ノ上流才ノ達

本 第四一八

二、試驗砲及器械置場道設沙面

本 第四一九

二、口上伺書

本 第四二〇

一、業美操範製備ノ上二方面ノ引渡ノ書

本 第四二一

一、日中力下拂願圖扇

本 第四二二

一、十六年交製係名簿業申出

不 第四三三番

二、門番係名簿業申出

四二四

三、行兩、後、熊、中、名、引、揚、刀、短、拂、ノ、取、斗、大、思、考

四二五

六、同上回卷

不 第四二六番

一、博、智、答、捕、用、本、基、製、作、之、引、係、之、事

四二七

二、伊、豆、山、地、砲、製、作、費、係、業、申、出

四二八

二、同上達

陸 軍 部

四二九

破会、大坂銘名、引紙の出、
加用意見、
之、
之、
之、

四三〇

一、害兵隊射の流、
并、
強業、
引紙、
之、
之、

四三一

一、村田鏡子、
扇拂下、
之、

四三二

二、十三斤、
アルカスト、
已、
把、
梯、
状、
製、
作、
之、
引、
紙、
之、
之、

四三三

一、东、
德、
小、
紙、
之、
出、
守、
屋、
之、
之、

四三四

二、不、
考、
教、
師、
存、
在、
之、
傳、
付、
紙、
本、
才、
之、
之、
之、

四三五

二、同上 四〇五

四三六

一、彈藥庫貯蓄機破損修理完了迄

四三七

二、本町後手延拂下 整理完了迄

四三八

一、火薬庫貯蓄機拂下 完了迄

四三九

一、同上

四四〇

一、村田銃室包用電燈後拂下 完了迄

四四一

一、同上

樂木 第百二節

一、^板檜製火藥^分の^下層^分を^用す

第百三節

一、板檜製火藥^分の^下層^分を^用す

第百四節

一、材^分鏡拂^下層^分を^用す

第百五節

一、軍刀帯製作^法に^對して^用す